



歌で会場を盛り上げる坂田おさむさん



オープニングでは、参加者全員で、市制10周年キャッチフレーズを唱和。高らかに10周年のキックオフ宣言をしました

## 「ちーたん」が伝える命の大切さ

4月29日(火)に、ゆめタウン(氷上町本郷)で、ちーたんの大型絵本「丹波竜のちーたん〜いのちのこえ〜」の読み聞かせがあり、絵本を通して子どもたちに命の大切さを伝えました。また、ちーたんがハンドベルで「こいのぼり」を演奏したり、参加者と一緒にちーたんのシール絵本づくりをしたりと、子どもたちとの交流を深めました。



新聞紙を折ってつくられたカブトをかぶるちーたん。愛くるしい姿でステージに登場しました

## 第7回たんば・ときめきカルチャー 歌のおにいさんが11曲を熱唱

4月29日(火)に、ライブピアいちじまで、第7回たんば・ときめきカルチャー「いつまでも歌のおにいさん」が行われ、NHK教育「おかあさんといっしょ」の歌のおにいさんとして活躍した坂田おさむさんをゲストに迎え、丹波市エグゼクティブアドバイザーの村上信夫さんの司会で、軽妙なトークが繰り広げられました。

昭和60年から歴代最長の8年間、歌のおにいさんを務めた坂田さん。「みんなの歌」や「虹の向こうに」など、11曲を熱唱し、かつて子どもだった大人たちも当時を懐かしみながら一緒に歌いました。



災害時の相互応援協定を結んだ6市1町の市(町)長。写真中央は辻市長

## 大規模災害に備えて 府県を越えた相互応援協定を締結

「丹波の国」として歴史的、文化的につながりが深い京都府と兵庫県にまたがる大丹波地域を構成する市町で、5月8日(木)、災害時に被災した市町の応急対策や復旧を行うための相互応援協定が締結されました。

[相互応援協定を締結した6市1町]  
兵庫県2市(丹波市、篠山市) 京都府4市1町(福知山市、綾部市、亀岡市、南丹市、京丹波町)



INAC神戸レオネッサの選手との交流を深めるいちじまこども園の園児たち

## 「INAC神戸のみなさん、ようこそ丹波市へ！」

アスコザパーク TANBA(市島町与戸)で強化合宿を行う女子サッカークラブ「INAC神戸レオネッサ」の選手たちの歓迎セレモニーが5月12日(月)に行われました。

いちじまこども園の園児が、「丹波市に来てくれてありがとう！」と声を合わせて元気よくあいさつ。選手たちにちーたんグッズや栗のスイーツをプレゼントしました。選手を代表してあいさつした南山千明副キャプテンは、「自然豊かな環境で練習ができてうれしい。実のある合宿にしたい」と話しました。



## 丹波市消防団初出式 防災への決意新たに

「丹波市消防団初出式」が4月20日(日)に举行され、各支団から団員約500人が氷上住民センターに集結しました。

来年4月から消防団組織が再編されることを受けて、辻市長は、「団員定数が削減されますが、引き続き消防団は地域防災のかなめ。消防団の一層の強化を図りながら、自主防災組織などの関係機関と一体となって防災力の向上をめざしたい」とあいさつ。団員たちは、災害に強いまちづくりに向けて、決意を新たにしました。

## れんげ畑に家族の笑顔

晴天に恵まれた5月3日(土)に、れんげの里(春日町野上野)で、「春日れんげ祭り」が開かれ、ゴールデンウィークを楽しむ多くの家族連れでにぎわいました。

約2.8ヘクタールの休耕田を薄ピンク色のれんげが彩り、訪れた人たちは自由にれんげ畑を散策しながら、れんげ摘みや写真撮影を楽しみました。



ゴールデンウィークの思い出に写真を撮る親子

## 第27回丹波市三ッ塚マラソン大会 春風と声援を受け2,373人が快走

5月11日(日)に、三ッ塚史跡公園周辺をコースに、「第27回丹波市三ッ塚マラソン大会」が行われました。

汗ばむ陽気のなか、10km、5kmなどの4部門に、市内のランニング愛好家を中心に、市内外から2,373人のランナーが参加。親子や友人同士で楽しみながら走る選手や、自己ベストをめざして全力で走る選手など、思い思いに春の丹波路を駆け抜けました。



勢いよくスタートを切る10kmの部のランナーたち